

2025 年 7 月 16 日（水）

七久保 蓮

2025 年第 10 回空道ワールドカップの感想

押忍、7 月 2 日（水）～7 月 9 日（水）までブルガリア遠征に参加させて頂きましたので報告いたします。

一回戦目

初めての国際大会で、外国人と初めてやる緊張と楽しさがありました、初戦はウクライナの選手で、自分と体格差に差があって、試合が始まる前はびびっていたが、いざ戦ってみると思い通りに身体は動かず、リーチが長く、距離感を考えないといけなかったが、身体が思い通りにいかなかったため、中々自分から責められず印象の悪い試合だったが、効果を取り、一回戦目は勝利した。苦戦はしていないが、自分の中では納得した試合ではなかったため、2 回戦目では一回戦目の反省を生かし、自分の全力を尽くせる試合をしたいです。

二回戦目

二回戦目の相手は強豪国のジョージアで、相手の試合を見て、何を気をつければいいのか、対策など、考えるほど強かった選手だったので警戒していた選手でした。一回戦目の反省を活かして相手との距離感も考え、自分の得意技である足払いで効果をとることができ、その後の試合の流れも持っていか、納得のできる試合で良かったです。

三回戦目

2 日にかけて試合をした。三回戦目は準決勝で、かなりの強敵で、一番警戒していた選手と当たった時の絶望感は半端じゃなかったです。試合が始まる前は最後の追い込みをして準備万端で挑んだが、序盤は優勢だったが、段々体力も削られ、動きが重くなって、延長までに行くことになり、延長で寝技にもってかれ、油断していた結果効果をとられ敗北してしまった。

四回戦目

準決勝で負けて 3 位決定戦の試合で、相手はまたもや強豪国のジョージアとの対戦で、3 位の争いもあり、負けられない試合でした。ジョージアの選手はパンチ、キック共にパワーがあって、手応えのある選手でしたが足払いで効果をとることができて無事勝利できた。

改善点

寝技で、苦戦したので、寝技は強化したいです。また打撃で蹴りの量を増やしていきたい

良かった点

勝利した試合の勝ち方が効果をとっての勝利だったので、良かった

感想

初めての国際大会で、外国人の凄まじいパワーを知らされ、いい機会になった。

さよならパーティーも楽しかったです。

7日（観光） 8日（帰国） 9日（帰国）

ブルガリアは日本と比べ暑かったが、日本とは違う暑さだった。海もいけて、向こうの現地の人とも仲良くなり、友達もできてとても満喫できました。

その楽しい時間にも無限ではないので、帰らないといけない時間になって、空港へ向かい、ブルガリア→ソフィア→イスタンブール→羽田空港と経由して一日半かけて帰国した。

最後に

塾長を始め、一緒に同行させて頂いた方々大変お世話になりました。貴重な経験をいただきありがとうございました。またこのような機会がありましたら、よろしくお願い致します。

押忍

